

自殺対策計画進捗確認シート(基本施策)

計画における項目	実施内容	計画書ページ	担当部署	担当課	再掲	令和2年度実施状況	達成度(%)	令和3年度の実施計画	令和3年度実施状況	令和3年度実施状況に関する担当課の評価	取組状況 ア 実施済、ウ 準備中、エ 未実施、オ その他 から選択してください	達成度(%) 整数で入力してください。数値での判定が難しい場合空欄でかまいません。	今後(令和4年度以降)の実施計画
基本施策1 地域におけるネットワークの強化													
熊谷市自殺予防対策連絡協議会	熊谷市自殺予防対策連絡協議会において、自殺に関する情報の収集や自殺予防策に関する関係機関・団体・関係課との連携を強化します。	18	市民部	熊谷保健センター		新型コロナウイルス感染症による拡大防止のため書面開催とした。関係課(11課)・関係団体(5か所)で市の自殺の現状と取組について、情報共有及び検討を行った。 日時:令和3年2月12日 会場:かかろ報告:令和3年3月31日	100%	会議を開催し、関係課(13課)・関係団体(7か所)で、市の自殺の現状と取組について、情報共有及び検討を行った。 日時:令和3年10月29日 場所:緑化センター	会議を開催し、関係課(11課)・関係団体(5か所)で、市の自殺の現状と取組について、情報共有及び検討を行った。今後の対策等について引き続き意見交換を行った。	会議を開催し、自殺への取組等について情報交換を行った。今後の対策等について引き続き意見交換を行った。	ア 実施済	100%	会議を開催し、関係課(13課)・関係団体(7か所)で、市の自殺の現状と取組について、情報共有及び検討を行った。 日時:未定 場所:未定
DV対策庁内連絡会議	一体的なDV被害者への支援を行うため、関係課のネットワークの構築を図ります。	18	市民部	男女共同参画室		令和3年2月にDV対策庁内連絡会議を書面に開催した。	100%	年1回以上、DV対策庁内連絡会議を開催する。	令和3年10月にDV対策庁内連絡会議を開催した。	対面での会議を行うことができたため、関係課とのネットワーク構築が図れた。	ア 実施済	100%	年1回以上、DV対策庁内連絡会議を開催する。
産後うつ病地域連携システム	産後うつ病地域連携システムを活用し、医師会の産婦人科医会及び精神科医会と連携して、産後のうつ病を早期に発見し、フォローすることにより、産後の母親の孤立を防ぎます。	18	市民部	母子健康センター		EPDS質問票実施人数 1,478名	100%	市内の産婦人科医療機関で出産した産婦の産後1か月健診受診時、及び赤ちゃん訪問時にEPDS:エジンバラ質問票を行い、気分落ち込みなど産後うつ病のリスクがある産婦へ必要な支援を行う。	EPDS質問票実施人数 1,399人	質問票の結果が陽性となった場合、その都度医療機関や赤ちゃん訪問相談員からの連絡があり、早めに対応することができた。	ア 実施済	100%	令和4年度より産婦健康診査開始。産婦の産後1か月健診受診時、及び赤ちゃん訪問時にEPDS:エジンバラ質問票を行い、気分落ち込みなど産後うつ病のリスクがある産婦へ必要な支援を行う。
子育て世代包括支援センターを中心とした子育て支援ネットワーク	子育て世代包括支援センターを中心として、19か所の地域子育て支援拠点等や関係機関との連携を強化し、自殺のリスクを抱えた妊産婦や保護者の早期発見を図り、支援につなぎます。	18	市民部・福祉部	母子健康センター・こども課		メンタル相談延べ人数 16人(母子健) 子育て世代包括支援センターを中心として、19か所の地域子育て支援拠点等や関係機関との連携を強化し、自殺のリスクを抱えた妊産婦や保護者の早期発見を図り、支援につなぎました。(こども課)	100%	子育て世代包括支援センターで、母子保健コーディネーター(CN)によるメンタルに関する相談に対応する(母子健康センター) 子育て世代包括支援センターを中心として、19か所の地域子育て支援拠点等や関係機関との連携を強化し、自殺のリスクを抱えた妊産婦や保護者の早期発見を図り、支援につなぎました。(こども課)	子育て世代包括支援センターで、母子保健コーディネーターが、メンタルに関する相談を受け、必要時間関係機関につないだ。メンタル相談延べ人数 55人(母子健康センター) 子育て世代包括支援センターを中心として、19か所の地域子育て支援拠点等や関係機関との連携を強化し、自殺のリスクを抱えた妊産婦や保護者の早期発見を図り、支援につなぎました。(こども課)	子育て世代包括支援センターの、母子保健コーディネーターによるメンタルに関する相談が増加した。(母子健康センター) 利用者からの相談を受け、リスクのある利用者については母子健康センターやこども課等の関係機関と連携をとって対応している。(こども課)	ア 実施済	100%	子育て世代包括支援センターで、母子保健コーディネーターが、メンタルに関する相談に対応する(母子健康センター) 子育て世代包括支援センターを中心として、19か所の地域子育て支援拠点等や関係機関との連携を強化し、自殺のリスクを抱えた妊産婦や保護者の早期発見を図り、支援につなぎます。(こども課)
地域ケア会議	市と地域包括支援センターが連携・協働し、地域ケア会議の円滑な実施に向けた環境を整備します。	19	福祉部	長寿いきがい課		中央型地域ケア会議:2回 地域包括支援センターが実施する地域ケア会議:23回	100%	中央型地域ケア会議:4回 地域包括支援センターが実施する地域ケア会議:85回	中央型地域ケア会議:4回 地域包括支援センターが実施する地域ケア会議:45回	概ね順調に推移している。	ア 実施済	100%	中央型地域ケア会議:4回 地域包括支援センターが実施する地域ケア会議:55回
見守りネットワーク	生活関連業者と連携し、業務中に訪問した世帯の異変を発見した場合は、行政窓口へ連絡してもらいます。	19	福祉部	生活福祉課		生活関連業者と連携し、業務中に訪問した世帯の異変を発見した場合は、行政窓口へ連絡してもらった。	100%	生活関連業者と連携し、業務中に訪問した世帯の異変を発見した場合は、行政窓口へ連絡してもらった。	生活関連業者と連携し、業務中に訪問した世帯の異変を発見した場合は、行政窓口へ連絡してもらった。	対面での訪問が制限されるなかで、非接触型での対応を行い、適切に行政窓口へ繋いだ。	ア 実施済	100%	生活関連業者と連携し、業務中に訪問した世帯の異変を発見した場合は、行政窓口へ連絡してもらいます。
要保護児童対策地域協議会	児童虐待防止のため、関係機関のネットワーク体制強化を図ります。	19	福祉部	こども課		児童虐待防止のため、関係機関のネットワーク体制強化を図った。	100%	児童虐待防止のため、関係機関のネットワーク体制強化を図った。	児童虐待防止のため、関係機関のネットワーク体制強化を図った。	要保護児童対策地域協議会を中心に関係機関とケース会議等を実施し連携を図った。	ア 実施済	100%	児童虐待防止のため、関係機関のネットワーク体制強化を図ります。
熊谷市いじめ問題対策連絡協議会	いじめの防止、早期発見及びいじめへの対処に係る機関及び団体との連携を図るため、必要事項を協議するとともに、当該機関及び団体相互の連携調整を図ります。	19	教育委員会	学校教育課		いじめの防止、早期発見及びいじめへの対処に係る機関及び団体との連携を図るため、年2回必要事項を協議するとともに、当該機関及び団体相互の連携調整を図った。	100%	いじめの防止、早期発見及びいじめへの対処に係る機関及び団体との連携を図るため、必要事項を協議するとともに、当該機関及び団体相互の連携調整を図ります。	いじめの防止、早期発見及びいじめへの対処に係る機関及び団体との連携を図るため、必要事項を協議するとともに、当該機関及び団体相互の連携調整を図ります。	新型コロナウイルス感染症防止を図りながら、規模を縮小して実施することができた。	ア 実施済	100%	年2回の実施
基本施策2 自殺対策を支える人材の育成													
市職員を対象としたゲートキーパー養成講座	市職員を対象とした自殺予防ゲートキーパー養成講座を実施し、自殺予防に対する意識を高め、全庁的な連携を図ります。	19	市民部	熊谷保健センター		相談窓口担当市職員を対象に、外部講師による養成講座を11月5日、11月17日に実施した。 参加者:11月5日:16人、11月17日:17人 合計33人 コロナウイルス感染症予防のため、ロールプレイは実施せず、講話のみとした。 事業後のアンケートでは97%の職員が「今後の業務に役に立つ」と回答した。	100%	相談窓口担当市職員を対象に、外部講師による養成講座を実施した。 日時:11月16日、11月25日 場所:緑化センター	相談窓口担当市職員を対象に、外部講師による養成講座を11月16日、11月25日に実施した。 参加者:11月16日:16人、11月17日:19人 合計35人 コロナウイルス感染症予防のため、ロールプレイは実施せず、講話のみとした。 事業後のアンケートでは40%がゲートキーパーを知らなかったと回答し、91.4%の職員が「今後の業務に役に立つ」と回答した。	ゲートキーパーについて知らない職員がいるため、養成講座を引き続き実施していく。 また、併せて厚生労働省ゲートキーパー養成サイト等について庁内掲示板を活用し周知を図る。	ア 実施済	100%	市職員を対象に9月29日、10月25日に緑化センターにて実施予定
民生委員・児童委員に対する研修	民生委員・児童委員が自殺予防に対する意識を高め、必要に応じて適切な相談機関につなぐことができるように研修を実施します。	20	市民部	熊谷保健センター		コロナウイルス感染症の影響により事業は中止となった。地区民生委員・児童委員協議会において委員320人にもパンフレットを2種類配布した。		内容・方法を変えずに、地区毎に継続実施	コロナウイルス感染症の影響により事業は中止となった。資料等の配布による周知を行った。 感染状況を見ながら引き続き民生委員への研修を実施していく。	ア 実施済	100%	内容・方法を変えずに、地区毎に継続実施	
子育て世代包括支援センター等職員に対する研修	子育て世代包括支援センター等職員に自殺対策への認識を高めてもらうため、自殺対策に関するリーフレットの内容理解と、市民への啓発と周知を図っていきます。	20	市民部・福祉部	母子健康センター・こども課		子育て世代包括支援センター等職員が自殺対策への認識を高めるため、母子保健・子育て支援コーディネーター(CN)が、ゲートキーパー養成講座を受講した。 受講者数 母子保健CN 2名、子育て支援CN 1名	100%	子育て世代包括支援センター等職員(母子保健・子育て支援コーディネーター)が、ゲートキーパー養成講座を受講した。 受講者数 母子保健CN 1名、子育て支援CN 1名	ゲートキーパー養成講座を受講したコーディネーターが毎年増加、相談時の対応に役立っている。(母子健康センター) 母子保健コーディネーター・子育て支援コーディネーターがゲートキーパー講座を受講し自殺対策への認識を高めてもらうこと、市民への啓発と周知を図っている。(こども課)	ア 実施済	100%	子育て世代包括支援センター等職員に、自殺対策に関するリーフレットを配布し、ゲートキーパー養成講座の受講を勧める。(母子健康センター) 子育て世代包括支援センター等職員に自殺対策への認識を高めてもらうため、自殺対策に関するリーフレットの内容理解と、市民への啓発と周知を図っていきます。(こども課)	
地域包括支援センター職員に対するゲートキーパー養成講座	地域包括支援センター職員に対するゲートキーパー養成講座の受講勧奨に努めます。	20	福祉部	長寿いきがい課		市内にある8か所の地域包括支援センターに対し、熊谷保健センターで開催しているゲートキーパー養成講座の受講を推進した。	100%	市内にある8か所の地域包括支援センターに対し、熊谷保健センターで開催しているゲートキーパー養成講座の受講を推進した。	市内にある8か所の地域包括支援センターに対し、熊谷保健センターで開催しているゲートキーパー養成講座の受講を推進した。	概ね順調に推移している。	ア 実施済	100%	市内にある8か所の地域包括支援センターに対し、熊谷保健センターで開催しているゲートキーパー養成講座の受講を推進した。
保育士、放課後ケアワーカーへの啓発	公立保育所の保育士及び放課後ケアワーカーに自殺対策への認識を高めてもらうため、リーフレットの配布を行います。	20	福祉部	保育課		公立保育所の保育士及び放課後ケアワーカーに自殺対策への認識を高めてもらうため、リーフレットの配布を行い、啓発に努めました。	100%	公立保育所の保育士及び放課後ケアワーカーに自殺対策への認識を高めてもらうため、リーフレットの配布を行い、引き続き啓発に努めます。	リーフレットの配布	公立保育所の保育士及び放課後ケアワーカーに自殺対策への認識を高めてもらうため、リーフレットの配布を行い、啓発に努めました。	ア 実施済	100%	公立保育所の保育士及び放課後ケアワーカーに自殺対策への認識を高めてもらうため、リーフレットの配布を行い、引き続き啓発に努めます。
市民を対象としたゲートキーパー養成講座	市民を対象としたゲートキーパー養成講座を実施します。	20	市民部	熊谷保健センター		コロナウイルス感染症の影響により事業は中止となった。		市民向けに養成講座を実施 日時:令和4年2月18日、28日 場所:緑化センター 参加者数:合計19人	市民向けに外部講師による養成講座を令和4年2月18日、28日に実施した。 場所:緑化センター 参加者数:合計19人	ゲートキーパーについて、市ホームページで周知を図った。 講座アンケートの結果、ゲートキーパーを「知っていた」「名前と役割を知っていた」と回答した参加者は26.3%、「知らなかった」と回答した参加者は73.7%であり、ゲートキーパーという名称は、市民にはまだ知られていないことがわかった。	ア 実施済	100%	今まで、対象者を中学校PTAと市民各1日ずつとしていたが、参加しやすいように、2日間ち5日でも参加出来るようにしている。 市民向けに養成講座を年2回実施予定 日時:令和4年7月14日、29日 場所:緑化センター
学校教職員を対象としたゲートキーパー養成講座	学校教職員を対象としたゲートキーパー養成講座を実施します。	20	教育委員会	教育研究所		令和2年度の実施計画を組む段階で、新型コロナウイルス感染症防止のため、中止とした。		学校教職員を対象としたゲートキーパー養成講座を実施します。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施を見送った。		エ 未実施	0%	学校教職員を対象としたゲートキーパー養成講座を実施する。
教育相談指導員を対象としたゲートキーパー養成講座	教育相談指導員を対象としたゲートキーパー養成講座を実施します。	21	教育委員会	教育研究所		熊谷保健センターで開催されるゲートキーパー養成講座に参加しています。	100%	教育相談指導員を対象としたゲートキーパー養成講座を実施します。	熊谷保健センターで開催されるゲートキーパー養成講座に参加しています。	ゲートキーパー養成講座に参加し、研修を深めた。	ア 実施済	100%	実施を継続。
基本施策3 住民への啓発と周知													
啓発リーフレット等の作成・配布	啓発リーフレットを作成し、関係各課等の窓口へ配布します。	21	市民部	熊谷保健センター		熊谷市のホームページにリーフレットの内容を掲載し市民への周知に努めた。 関係課・団体からの依頼により、都度補充を行った。 コロナウイルス感染症の影響により、リーフレットの内容を見直した。	100%	熊谷市のホームページにリーフレットの内容を掲載し市民への周知に努める。 関係課・団体からの情報により周知内容を更新。	熊谷市のホームページにリーフレットの内容を掲載し、周知内容を更新し、関係課に会議等の資料として配布していった。	新型コロナウイルス感染症により、内容等の変更が多かったため、関係課等に周知内容を確認し内容を更新した。	ア 実施済	100%	熊谷市のホームページにリーフレットの内容を掲載し市民への周知に努める。 関係課・団体からの情報により周知内容を更新する。
人権セミナー	人権セミナーの参加者に自殺対策に関するチラシを配布します。	21	総合政策部	人権政策課		令和2年度ハートフルセミナー(人権問題研修会・指導者養成講座)の開催が新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となったため、チラシの配布ができなかった。	0%	人権セミナーの参加者に自殺対策に関するチラシを配布します。	令和3年度ハートフルセミナー(人権問題研修会・指導者養成講座)の開催時において、自殺対策に関するチラシを配布し、啓発を図った。	令和3年度ハートフルセミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催日を縮小したため、配布機会も減少していった。	ア 実施済	100%	実施を継続
防犯・交通安全街頭啓発キャンペーン	防犯・交通安全の街頭啓発キャンペーン時に自殺対策に関するチラシを配布します。	21	市民部	安心安全課		感染症対策のため、チラシ配布を行わなかった。		新型コロナウイルスの状況をみながら検討	スーパーや市役所前ロータリーにて街頭啓発を実施する際、他のチラシや啓発品と一緒に自殺対策のリーフレットを約100部配布した。	幅広い年代に配布ができたが、配布数を増やすなど、さらなる周知が必要。	ア 実施済	100%	防犯・交通安全の街頭啓発キャンペーン時に自殺対策に関するチラシを配布します。
DV相談室への啓発リーフレットの設置	DV被害者向けに、相談窓口の一覧表を掲載したリーフレットを設置します。	22	市民部	男女共同参画室		男女共同参画推進センターの情報ラックに配置した。	100%	男女共同参画推進センターの情報ラックに配置する。	男女共同参画推進センターの情報ラックに配置した。	情報ラックに配置することはもちろん、DV相談者に直接手渡しすることもできた。	ア 実施済	100%	男女共同参画推進センターの情報ラックに配置する。

自殺対策計画進捗確認シート(基本施策)

Table with columns: 計画における項目, 実施内容, 計画書ページ, 担当部署, 担当課, 再掲, 令和2年度実施状況, 達成度(%), 令和3年度の実施計画, 令和3年度実施状況, 令和3年度実施状況に関する担当課の評価, 取組状況, 達成度(%), 今後(令和4年度以降)の実施計画. Rows include various initiatives like '男女共同参画に関するセミナー', '医療関係者向けの広報・意識啓発', '子育て世代包括支援センター等への啓発リーフレットの設置', etc.

